

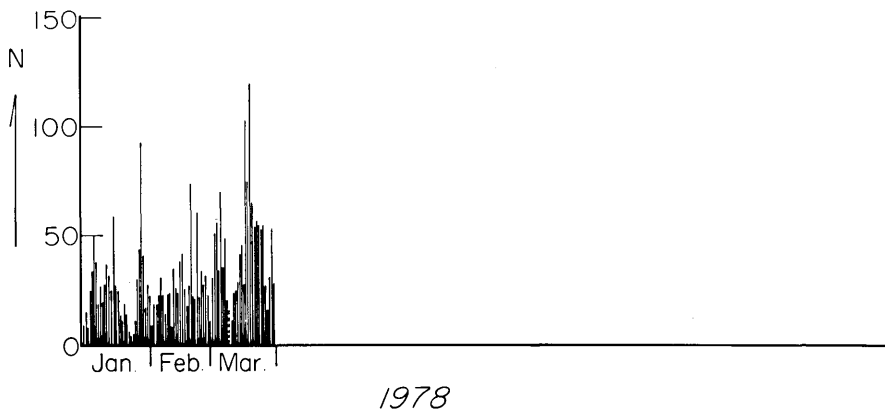
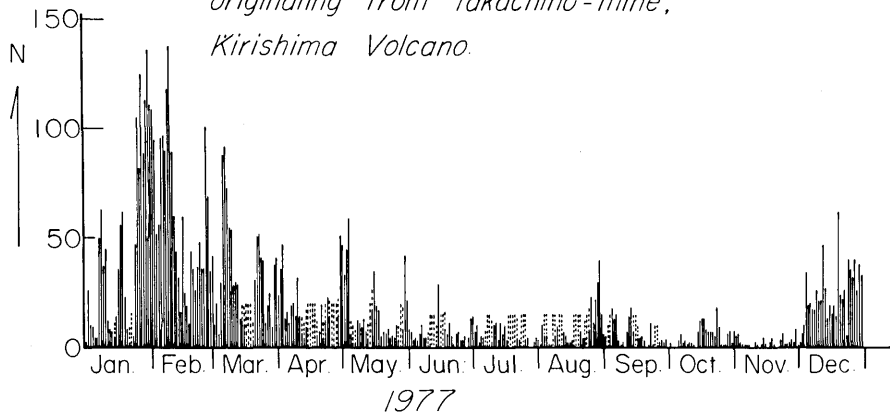
霧島山の地震活動*

東京大学地震研究所

霧島山では、1976年10月中旬から、高千穂峰を中心とした浅い地震の発生が顕著になり、ほぼ10か月の長期にわたって、高い活動度を示した。この地震活動については、1977年3月まで報告してある(本会報、第8号、第9号)。その後も、地震活動は多少の消長を示しながらも続いているので、本報告では、1977年および1978年3月までの分について日別頻度を報告する。ここに示す地震は高千穂峰に起こる地震であって、新燃岳、えびの高原、加久藤盆地等に発生する地震とは区別してある。

なお、この地震活動に伴う、火山表面現象には、今の所異常はない。

*Daily Frequency of B-type Earthquakes
originating from Takachiho-mine,
Kirishima Volcano.*



第1図 1977年1月1日から1978年3月31日に至る間の高千穂御鉢火口付近に発生したB型地震日別頻度

* Received Apr. 24, 1978